



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.614 2021.8.18

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

東京パラリンピック中止・入院制限撤回求めよ

花川区長に緊急要請



花川区長(右から3人目)に要望書を渡す(左から)のの山けん区議団長、池内さおり前衆院議員、山崎たい子区議団幹事長、(一人おいて)そねはじめ都議、せいの恵子区議

北区でも新型コロナウイルスの感染爆発が続く中、党北区議員団は17日、池内さおり前衆院議員、そねはじめ都議とともに花川区長に新型コロナウイルス感染症対策に関する第7次の緊急要請を行いました。(のの山けん)

緊急要請の主な内容

- 東京パラリンピックの開催中止、中等症患者の入院を制限する政府方針の撤回を国・都に求めること
- 保健所体制の人員強化を図ること
- 区として宿泊療養施設や臨時に医療施設を確保すること
- ワクチン供給の見通しを示すこと



←要望書の本文は
こちらから
(議員団ホームページ)

区内では、8月半ばで感染者が6000人を超え、学校や保育園など子どもを預かる施設でも、連日のように陽性者が出ています。一刻も早いハード・ソフト両面からの保健・医療体制の強化が求められます。

要請では、国および東京都に対し、東京パラリンピックの開催中止や中等症患者の入院を制限する政府方針の撤回を求めること、区

区内では、8月半ばとして保健所体制を強化し、優先病床や宿泊療養施設・臨時の医療施設を確保することなどを求め、花川区長は、「国・都とも連携し、コロナ感染の収束に努めていきたい」と応えました。

コロナ対応にまで「自己責任」を求めるのは政治責任の放棄です。菅政権、小池都政の姿勢を正し、命を守る政治への転換を求めます。(のの山けん)

問われる植民地支配責任

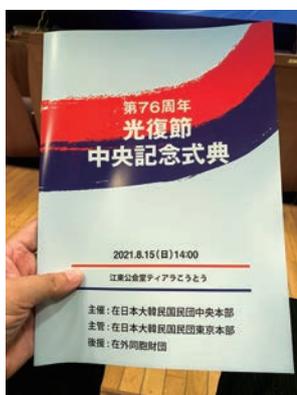
76年目の終戦記念日に民団の光復節中央記念式典に参加



終戦記念日の15日、在日
本大韓民国民団北支部から
のご案内を受け、民団が主
催する光復節中央記念式典
に参加しました。

昨年はコロナ禍のため中
止となりましたが、入場者
数を制限するなどの感染対
策の下、2年ぶりの開催と
なりました。

式典では、姜昌一駐日大
使、民団中央本部の呂健二
団長らが祝辞、コロナ危機
を克服し在日韓国人の生活
安定と権益を守るとする決
議文を採択しました。



↑中央記念式典の会場の様子
←入場の際に頂いたプログラム

光復節とは、朝鮮の人々
が、36年にわたる旧日本軍
の植民地支配から民族解放
を勝ちとった記念の日。私
は、日本の誤った過去の歴
史と向き合い、その反省を
示す立場から、毎年8月15
日には特別な事情がない限
り光復節の式典に参加する
ことを常としてきました。

今、世界で時効を設けず
過去の植民地支配を問い直
す動きが広がっています。
日本政府が日韓の歴史を正
視し、きっぱりと植民地支
配責任を認め、反省を示す
立場に立つことを強く求め
るものです。(のの山けん)

市民と野党で 新しい政治を

インターネット新番組が始動

情熱12区



←動画の視聴
はこちらから
(YouTube)

日本共産党の池内さおり事務所がYouTubeチャンネルで新しいインターネット番組「情熱12区」の配信を開始。第1回は、新社会党の福田光一区議、立憲民主党のうすい愛子区議をゲストに迎え、市民と野党の共闘で新しい政治を切り開こうとトークを繰り広げています。ぜひご視聴を。(のの山けん)